

坂井市



イクボス

チャレンジ

- イクボスデー
- イクボス推進企業ネットワーク
- 学び女史プログラム



IKUBOSS CHALLENGE



Sustainable 持続可能な、一歩先の働き方へ

働きがいを持ち、将来も働き続けられる職場づくりのカギ「イクボス」

新型コロナウイルスの影響で、働く人と企業を取り巻く状況は大きく変化しました。職場での密を避けるため、テレワークやフレックスタイムなどを導入した企業も多く、コロナ禍に対応した新しい働き方が急速に広がりつつあります。また、感染拡大に伴う私生活への影響や新しい働き方の経験を通して、働く人はより強くワーク・ライフ・バランスを意識するようになりました。

企業にとっても、働く人にとっても難局と言えるこのコロナ禍を生き抜くカギとして、「イクボス」を進めてみませんか？

柔軟な働き方に向けての課題と意識の変化

「新しい生活様式」にともなって普及しはじめたテレワーク

昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、フレックスタイム制度の導入やペーパーレス化など、多くの企業が働き方改革を本格的に実践するようになりました。中でも象徴的なものがテレワークではないでしょうか。

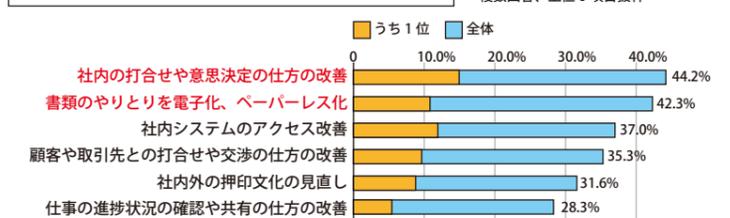
東京、大阪などの大都市圏では、緊急事態宣言もあり大幅にテレワーク実施率が伸びました。福井県は大都市圏に比べれば低い水準ですが、一時は実施率が18.4%にまで到達。しかし、その後の感染状況も影響し、県内のテレワーク実施率は大きく下がっています。

テレワークで得られた知見を、課題解決の手掛かりに

テレワークがなじみにくい製造業・建設業に従事する人の割合が全国平均より多いこともあって、福井県の企業にとってテレワークは縁遠いものと思われがちです。しかし、柔軟な働き方を導入する上での課題は、テレワークでもフレックスタイムなどの働き方でも共通しています。

必要となるのは、制約の中でも生産性を落とさず、働きやすい環境をつくること。テレワークの実施を通じて見えてきた課題は、そのまま生産性向上のための課題として読み解くことができます。

テレワークの利用拡大が進むために必要と思うもの



引用：内閣府「新型コロナウイルスの影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(R2.6)

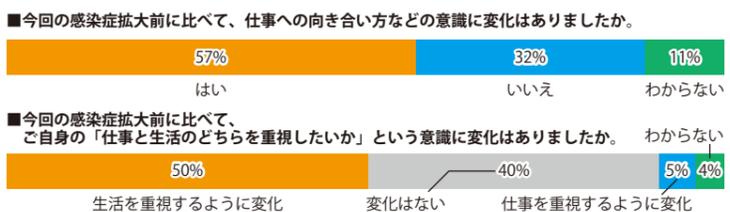
感染拡大を契機に変わってゆく、仕事との向き合い方

今回の感染拡大前に比べて、「仕事と生活のどちらを重視したいか」という意識への変化に関する問いに対し、「生活を重視するように変化」としたとの回答は五割近くに上っています。

コロナ禍は働く人がワーク・ライフ・バランスを意識する契機となり、仕事への向き合い方にも変化が生まれています。

このような状況下だからこそ、働く人に寄り添う「イクボス」が必要です。

仕事への向き合い方の意識、ワークライフバランスの意識変化



引用：内閣府「新型コロナウイルスの影響下における生活意識・行動の変化に関する調査」(R2.6)

都道府県別・テレワーク実施率

都道府県	令和2年5月	変化	令和2年11月
全国	25.7%	-1.0%	24.7%
東京都	48.1%	-2.3%	45.8%
福井県	18.4%	-11.1%	7.3%

引用：パーソル総合研究所「第三回・新型コロナウイルス対策によるテレワークの影響に関する緊急調査」「第四回・新型コロナウイルス対策によるテレワークの影響に関する緊急調査」

▲一時は実施率が急激に上昇したものの、その後は大きく下降

産業別有業者の構成比

産業	製造業	建設業	第二次産業計
全国	15.9%	7.4%	23.3%
福井県	22.3%	8.4%	30.8%

引用：総務省統計局「平成29年就業構造基本調査」

▲福井県では、テレワークがなじみにくい建設業・製造業の比率が多い

「テレワークの利用拡大が進むために必要と思うもの」について聞いた調査では、「社内の打合せや意思決定の仕方の改善」、「書類のやりとりを電子化、ペーパーレス化」が上位二つを占めており、テレワークをはじめとした柔軟な働き方の導入には、社内のコミュニケーション、マネジメント力向上や業務の効率化が必要不可欠であることが伺われます。

これらを改善していくことは、従来の働き方の中で生産性を高めるためにも有効です。

「イクボス」とは？

What is IkuBoss?

職場でともに働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のこと。

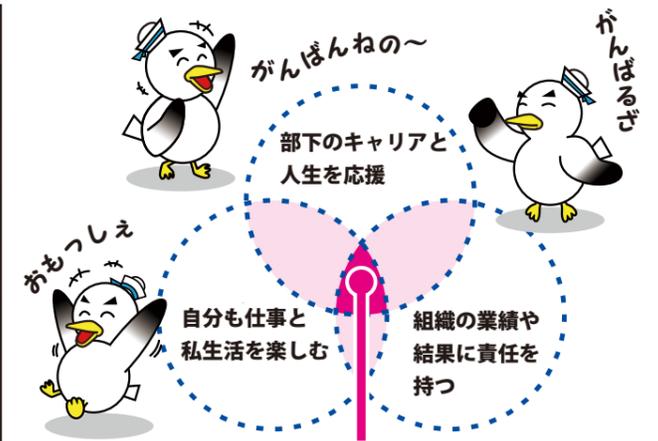
出典：NPO法人ファザーリング・ジャパン HP



自分はイクボスなの…？イクボス10カ条でまずはチェック！

- 理解** ワーカー目線ではなく、部下がライフ(人生・私生活)に時間を割くことに理解を示していること
- ダイバーシティ** ライフに時間を割いている部下を差別・冷遇せず、ダイバーシティな経営をしていること
- 知識** ライフのための社内制度(育休・介護休暇制度など)や法律(労基法)などを知っていること
- 組織浸透** 管轄している組織(課長なら課)全体に、ライフを軽視せず積極的に時間を割くことを推奨し広めていること
- 配慮** 部下のライフに大きく影響を及ぼす人事については、最大限の配慮をしていること
- 業務改善** 育休取得者などが出て、組織内の業務が滞りなく進むための情報共有、チームワーク醸成、テレワーク化など、可能な手段を講じていること
- 時間捻出** 部下がライフのための時間を取りやすいよう、会議や書類の削減、意思決定の迅速化、裁量型体制などを進めていること
- 提言** ボスからみた上司や人事部などに対し、部下のライフを重視した経営をするよう、提言していること
- 有言実行** イクボスのいる組織や企業は、業績も向上するということを実現し、社会に広める努力をしていること
- かいつねより始めよ** ボス自ら、ワーク・ライフ・バランスを重視し、人生を楽しんでいること

出典：NPO法人ファザーリング・ジャパン HP



イクボス

☑イクボスは、「人材(部下)を育成できるボス上司」の略です
※育児をするボスではありません

☑10カ条の過半を満たしていることが、イクボスの証です

「イクボス」とSDGs(持続可能な開発目標)

2015年に国連サミットで採択されたSDGs(Sustainable Development Goals)は、2030年を見据えた国際社会全体の共通目標です。イクボス・働き方改革と直接関連する目標は8の「働きがいも経済成長も」ですが、働きやすい職場づくりを通じた女性活躍の推進や、雇用格差の是正など、さまざまな目標と深く関わっています。

坂井市でも、イクボス関連事業をSDGsに関する取り組みのひとつとして位置づけ、他の取り組みと連携しながら推進しています。



会社が幸せになり、人生が豊かになる鍵となるのが「イクボス」です！

坂井市では、市内企業の活性化や働く人たちのワーク・ライフ・バランス推進のため、イクボスを推進しています。働きやすい職場のカギとなるイクボスを増やすことで、企業の経営戦略に寄与すると同時に、活気と笑顔のあふれるまちになることを願い、坂井市は平成29年に福井県内で初めて「イクボス共同宣言」を行って、イクボスを推進してきています。

次のページでは、令和2年度の坂井市のイクボスの取り組みを紹介します。

☑イクボスを学び、仲間を増やし、ともに推進していくための具体的な実践方法が、坂井市にはあります



イクボス推進事業

イクボスデー・イクボス推進企業ネットワーク

坂井市では、平成29年2月に行ったイクボス共同宣言を皮切りに、市内企業とともにイクボスの普及啓発を進めてきました。丸3年の事業実施を経て、本年度はこれまでの総括となるイベント「イクボスデー」を開催。

コロナ禍で多くの企業が苦境に立たされる中、この状況を生き抜き、また持続的に発展していくためのカギとして、イクボス、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発を行いました。



講師より

坂井市に「イクボス」の種まきを始めて4年。様々な事業を展開してきた結果、多くの企業が関心を持ちそれぞれの経営に役立て始めています。

昨年からのコロナ禍、全ての業種に大きな影響を与えています。しかしそんな中でも「イクボス経営」（効率の良い、働きがいのある職場作り）を推し進めている企業ではその影響を最小限に食い止めています。「働きがいのある職場＝生産性の高い業務＝環境の変化に強い経営」がイクボス経営の本質です。

講師・全体コーディネーター
合同会社 WLBC 関西 執行役員
福井 正樹 氏

令和2年度イクボス推進事業キックオフイベント

ポストコロナ時代を生き抜く働き方を知る！イクボスデー

令和2年10月22日（木）@坂井地域交流センター「いなす」

令和2年度のキックオフイベントとして、これまで3年間のイクボス推進の取り組みを振り返りながらこれからの働き方を考える、「イクボスデー」を開催しました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、イクボス推進事業としては初となるオンライン方式を併用した開催となりました。

基調講演 ポストコロナ社会で利益をあげる企業になるための働き方改革

講師：福井 正樹 氏
合同会社 WLBC 関西 執行役員



スペシャルゲストメッセージ

坂井市に元気を!! 元祖イクボス&先進企業からのメッセージ

かわしま たかゆき
川島 高之 氏
NPO法人ファザーリングジャパン 理事
※H29.3 成果報告会でご登壇

おおほり まさゆき
大堀 正幸 氏
株式会社大堀商会（新潟県新発田市）代表取締役
※H31.2 成果報告会でご登壇

こしの じゅんこ
古志野 純子 氏
株式会社長岡塗装店（島根県松江市）常務取締役
※H29.10 先進企業視察で訪問
※H30.3 成果報告会でご登壇

ふたく りょうぞう
二九 良三 氏
二九精密機械工業株式会社（京都府京都市）代表取締役社長
※H30.10 先進企業視察で訪問
※H31.2 成果報告会でご登壇

トークセッション コロナに負けない！坂井市のたたかい方



福井 正樹 氏
合同会社 WLBC 関西 執行役員



石森 則子 氏
NPO法人まちづくりカレッジ Sakai 理事長



谷口 弘晃 氏
有限会社谷口屋 常務取締役



山内 喜代美 氏
株式会社ドリームワークス 代表取締役



トークセッションでは、まちづくりを推進するNPO法人、地元の有名企業、人材育成会社とそれぞれ異なる立場のスピーカーが登壇。働く人と企業の一対一の関係だけでなく、働く人が暮らし、企業が立地する地域も巻き込み、互いに発展していくための関わり方について、活発に意見が交わされました。

参加者の感想

- 企業の話で難しいのだろうな、と思っていたが、トークセッションもあり楽しかった。話を置き換えて考えると、自分のためにもなる。
- 自分が行っている地域づくりの活動へのヒントをもらえた。
- タイムリーな企画に敬意を表す。全国のイクボス企業の思いを伺い参考になった。

イクボスとともに学び、つながり、高め合う

イクボス推進企業ネットワーク

@高棟コミュニティセンター3階 大会議室

市内企業へのイクボスの普及促進のため、市内の企業や団体から参加者を募り、定期的に講義やグループワークなどの研修を行いました。

同じ課題に向けて研修を進めていく中で、それぞれの業種業態に即した実践手法を各自が学び、自社の取り組みにつなげていきます。



▲令和2年度イクボス推進企業ネットワーク参加者のみなさま

令和2年11月10日（火）

第1回 イクボス・WLB・働き方改革の本当の意味

企業の発展に欠かせないイクボス

企業が発展し続けるためには、多様な事情を持った人が意欲を持って働ける会社づくりが重要です。そして、「働きたくなる企業」を実現するカギとなるのが、部下の意欲を支えて伸ばすイクボスの存在。第1回では、企業と働く人をめぐる状況や感覚が高度経済成長期から大きく変化していることに触れながら、いまイクボスが必要とされる意味を見つめなおしました。



令和2年12月1日（火）

第2回 「生産性」を徹底的に理解する

生産性を高めるために必要なこと

働きやすい組織づくりや業務の効率化は、すべて利益を上げることにつながるという原点を改めて確認。利益を上げるためには生産性を高めることが重要であると学んだうえで、技術力やモチベーション、チーム力など生産性の基盤となる6つの要素について、参加者それぞれが自社の状況を分析し、改善すべき点と目標とする水準を考えました。



令和2年12月17日（木）

第3回 働き方改革計画を作る

自社の働き方の課題解決を図る

これまでに学んできたことを実際の課題解決につなげるため、課題解決の計画を作成。自社の内的な要素から課題をひとつ決め、この解決を目指して会社がどう行動していくべきか、課題解決後の自社の働き方もイメージしながら、具体的な戦略を練りました。発表では、その先の自社がどんな会社になっているか、思い思いの夢を語りました。



令和2年度参加事業所

【市内7事業所】

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 株式会社イワタグループ | 一般社団法人DMOさかい観光局 |
| 税理士法人合同経営会計事務所 | 有限会社トゥモロズリハビリテーショングループ |
| 公益財団法人坂井市スポーツ協会 | 株式会社三星 |
| 坂井市役所 | |



学び女史プログラム

坂井市の職場に笑顔を広げるためには、イクボス推進に加えてより一層の女性の活躍が必要です。そこで、坂井市では市内事業所で働く女性向けの連続セミナー「学び女史プログラム」を開催しています。

本年度は、対象を分けた単発セミナーとして実施し、プログラムを通して自分らしい生き方を考え、仕事も家庭も大事にできる心がまえやテクニックを学び、ワンランク上の女性(=女史)を目指しました。



講師より
様々な制限の中での開催。改めて人と関わること支え合うことの必要性を感じました。人は不安になると大切なことを見失いがちです。周囲への思いやりの気持ちを忘れず、笑顔で乗り切っていきましょう。

株式会社ドリームワークス 代表取締役
山内 喜代美 氏

第1回 働く女性向けセミナー

令和2年9月9日(水)
春江中コミュニティセンター2階 201会議室

第1部「キャリアデザインと感情マネジメント」

☆ **仕事を通じて、自分の人生を自分らしくつくりあげる**

仕事は自分の人生をつくりあげる大切な要素のひとつ。日々を前向きに過ごす女性を目指して、マイナスな感情との向き合い方や、仕事を通じて自分の人生をデザインすることを学びました。



第2部「明るくイメージアップ! ワンポイントメイク教室」

☆ **キーワードは清潔感 ポイントを押さえて表情を明るく**

コロナ禍で誰もがマスクを身に着けるようになり、口元が見えなくなった一方で目立つようになったのが、目元のメイク。「マスク美人」を目指し、目力をアップして印象を明るくするメイク術を実践しました。



ゲスト講師: pueri color
みりの えりこ
袁輪 恵理子 氏

第2回 リーダー・管理職(候補者)向けセミナー

令和2年10月14日(水)
春江中コミュニティセンター2階 201会議室

「相手の心を動かすコミュニケーションリーダーシップ」

☆ **組織のグッドサイクルは、まずお互いを尊重することから**

組織の成功循環モデルにおいて、グッドサイクルを回して結果の質を高めるためには、まず関係の質を向上することが重要です。姿勢や話し方など、相手をコミュニケーションに引き込むコツなどを学び、信頼関係を作り上げることで仕事を円滑に進めていくスキルを身に付けました。



第3回 求職者・職場復帰希望者向けセミナー

令和2年10月31日(土)
春江中コミュニティセンター2階 201会議室

「仕事もプライベートも充実! ワークライフバランス」

☆ **人生テーマから自分の目標、幸せを見つめなおす**

自分にとって本当に大切なもの、軸となる人生テーマを問い直し、物事の優先順位をはっきりさせた上で、ONもOFFも充実させる時間の活用術を学びました。



合同研修会 学び女史プログラム 合同研修会

令和2年12月5日(土)
ゆりの里公園ユリーム春江 農事研修室

女性リーダートークセッション&セミナー

講師・モデレータ: 株式会社ドリームワークス 代表取締役 山内 喜代美 氏



株式会社エイチアンドエフ
営業部 課長
いしもり としえ
石森 利栄 氏



株式会社ファニープロダクション
専務取締役
いそざわ みどり
磯澤 みどり 氏

☆ **必要としてくれる人の笑顔のため、自分にできることを**

近隣の企業で活躍するお二人を招き、入社から今日までのことや、リーダーを受諾した経緯、プライベートとの両立に関する事など、トークセッション形式でお話を伺いました。

対照的な道を歩んできたお二人ですが、共通の仕事のやりがいに関わった相手の喜び。誰かに必要とされ、求められた役割をしっかりと果たすことが、仕事に向かっていくモチベーションの源になっているようでした。

ランチ会 @ゆりの里公園内 朝採りたまごダイニング Lily

☆ **受講生同士の交流を通じて、これからの仕事と人生へのモチベーションUP!**

研修会終了後、隣接する「朝採りたまごダイニング Lily」にて、さかい農業女史のこだわり野菜を使ったランチプレートを食べながら、受講生同士が交流するランチ会を開催しました。



※アクリル板の設置、定員の制限など、新型コロナウイルス感染症対策を徹底して実施しました。

参加者の感想

- ☆ 経営をされているタイプの女性管理職のお話を聞いたことがなかったので、新鮮でした。お二人とも感謝や誰かに必要とされることにやりがいを感じられていて、私も共感しました。
- ☆ 身近な方でありながら、福井で輝いている方のお話を聞けてとてもよかったです。
- ☆ ふたつの企業のお話が正反対だったので、聞いていてとても面白く感じました。失敗してもいいから挑戦するというお二人の考え方は同感でした。



さかい農業女史

おいしい坂井市を発信中!

さかいの農業女史プログラム について

さかいの農業女史プログラム(愛称:さかい農業女史)は坂井市内で農業に関わる女性たちのグループ。市内マルシェへの出店や東京の戸越銀座にある坂井市アンテナショップへの出品など、坂井市産の農産物の魅力を発信しています。

今年度は、ゆりの里公園の「朝採りたまごダイニング Lily」とコラボレーションし、坂井市産の農産物の魅力を余すことなく味わえる特別メニューを企画。こちらのメニューは学び女史プログラムの合同研修会でも提供しました。



▲市内マルシェへの出店の様子



▲県内先進地(池田町)視察の様子

坂井市のイクボス宣言企業

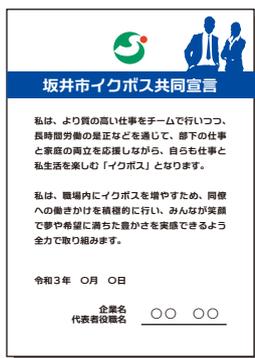
アサヒマカム株式会社	公益財団法人坂井市スポーツ協会	株式会社福井銀行
アップル流通株式会社	公益財団法人坂井市文化振興事業団	福井県農業協同組合 坂井基幹支店
ありがとう福井株式会社	三越建設工業株式会社	福井県民生活協同組合 ハーツはるえ店
株式会社イワタグループ	株式会社三和商会	公益財団法人ふくい産業支援センター
株式会社エクシート	株式会社シー・シー・ユー	福井信用金庫
株式会社長田工業所	株式会社進士鐵工	株式会社福邦銀行
川崎物流株式会社	社会福祉法人親渉会 つぼみ保育園	株式会社PLANT
株式会社カンパネラ	医療法人聖仁会 藤井医院	株式会社松川レピヤン
株式会社グリーンシエルトー	第一生命保険株式会社 福井支社 	松本自動車販売株式会社
小杉織物株式会社	有限会社ダイケイ	丸岡ファインテックス協同組合
有限会社後藤塗装	有限会社谷口屋 	公益財団法人丸岡文化財団
斉藤設備機工株式会社	株式会社つるや	三国観光産業株式会社
坂井警察署	株式会社豊岡組	三国観光ホテル
坂井西警察署	株式会社ドリームワークス	三谷コンピュータ株式会社
坂井市管工事業協同組合	株式会社ナカテック	株式会社三星
坂井中学校長会	日本海産業株式会社	株式会社リコー
社会福祉法人坂井市社会福祉協議会	株式会社ハート&ハート	社会保険労務士法人リヴル総研
坂井市商工会	医療法人博俊会 春江病院	嶺北消防組合

以上、54社 64 事業所
(50 音順)

※  は令和2年度に新たに宣言された企業です

坂井市イクボス推進事業 これまでの取り組み

- 平成 29 年 2 月 ● 福井県内初の「イクボス共同宣言」を市内 38 の事業所とともに行う。女子社員カフェを同時開催。
- 4 月 ● 事業所を対象とした「イクボス推進企業ネットワーク事業」「イクボス推進アドバイザー・講師派遣事業」「女性リーダー養成講座（学び女史プログラム）」を展開。
- 平成 30 年 3 月 ● イクボス推進セミナー&成果報告会を開催（たかむく古城ホール）。
- 第 2 回イクボス共同宣言を行い、新たに 15 事業所が宣言。
- 4 月 ● 第 2 期イクボス推進事業を展開。
- 平成 31 年 2 月 ● イクボス推進セミナー&成果報告会を開催（ハートピア春江）。
- 第 3 回イクボス共同宣言を行い、新たに 5 事業所が宣言。
- 令和元年 4 月 ● 第 3 期イクボス推進事業を展開。
- 5 月 ● 経営者・上級管理職向け「さかいイクボス情報交換会」を開催。
- 令和 2 年 1 月 ● イクボス成果報告会を開催（霞の郷温泉）。
- 第 4 回イクボス共同宣言を行い、新たに 7 事業所が宣言。
- 令和 2 年 4 月 ● 第 4 期イクボス推進事業を展開。
- 6 月 ● 「イクボスデー」を開催（いねす）。
- 新たに 2 事業所がイクボス宣言。



イクボス宣言企業を募集しています！

市では、イクボス宣言をする企業・事業所を募集しています。待ったなしの状況の中、一緒に働き方改革や従業員のワーク・ライフ・バランスを考え、経営課題を克服し「笑顔のあふれる坂井市」をめざしませんか。

※詳細はお問い合わせいただくか、市HPでご確認ください

[イクボス 坂井市](#) [検索](#)

